仕様書等に対する質問書（様式第１号）への回答

委託業務名：令和8年度「SSPスポーツビジネススクール」業務委託

No.	質問内容	回答
1	県からスポーツ関係団体への連携支援等をいただくことは可能でしょうか？	事業の推進のために、県からスポーツ関連団体へおつなぎすることは可能です。
2	仕様書ではスポーツビジネスコミュニティの形成が求められていますが、 コミュニティの対象はスクール受講生をはじめとするスポーツビジネスへの参入に意欲的な県内企業のみならず、 ・過年度受講生 ・県内外のスポーツ関係者 ・県外企業 なども含めた形で形成することを想定してよろしいでしょうか？	本事業で形成するスポーツビジネスコミュニティは県内企業を構成員とした形成を前提としております。過年度受講生・県内のスポーツ関係者については含めていただくことを想定しています。
3	キックオフイベントについて、 スクールの受講生募集の契機となる位置付けに加え、 県内外を含めたスポーツ関係者などとの交流・ネットワーキングの機会にも資する構成とすることは可能でしょうか？	可能です。
4	・昨年度の質問回答では、受講生から徴収する受講料は県の収入となり、本事業の運営費として使用することはできない旨の回答があったと認識しています。 本年度も同様の取り扱いとなる理解でよろしいでしょうか？	本年度も同様の取り扱いとします。
5	・令和7年度はビジネススクールは合計8回でしたが、回数は8回であることが前提となりますか？また、1回あたりの講座の時間はも令和7年度は全8中7回が3時間でしたが、時間設定に規定はありますでしょうか？	回数・1回あたりの時間については規定しておりません。受講生が参加しやすいか・本スクールの目的を達成できるかどうかの視点を踏まえ、適切な回数等をご提案ください。
6	・受講生募集に際して、昨年度の質問回答では県の公式サイトやSNS等での広報を予定している旨の回答がありましたが、本年度も同様に県の広報媒体を通じた周知の協力をいただくことは可能でしょうか？	本年度も周知広報について県が保有している媒体での広報はできる限り実施します。
7	・コミュニティ運営のためのコミュニケーションツールとして県が使用されていて活用可能なツールはありますでしょうか？もしくは無料ツールなどで制限対象のツールはありますでしょうか？	現在はSlackを活用しています。制限しているツールはありません。
8	・キックオフイベントの参加者、スクールの受講者それぞれの個人情報の管理は県がなされますか？それとも受託者側でしょうか？ また、もし受託者の場合、個人情報管理を再委託することは可能でしょうか？	個人情報の管理については受託者にて行っていただきます。再委託方法などにもよりますので、受託者決定後改めて協議いたします。
9	令和7年度に実施されたスクールのカリキュラムやコンテンツを継続利用する必要はあるのでしょうか？あるとすればどの程度でしょうか？	本年度実施したカリキュラムを継続する必要はありません。本事業の目的、仕様の内容をご確認の上適切なカリキュラムをご提案ください。
10	・キックオフイベントの登壇者やスクールの講師の一部がオンラインで参加することは可能でしょうか？	基本はオフラインを想定しておりますが、オンラインでの登壇も可能です。
11	・キックオフイベントの時間な場所などの指定はありますでしょうか？	指定はありません。
12	・スポーツ業界の課題ヒアリングについて、県でこれまでに実施している調査や整理されている課題等があれば、受託者へ共有いただくことは可能でしょうか？	これまで得た情報など必要に応じて共有いたします。
13	・契約保証金は、契約金額の100分の10以上に相当する金額という認識でよろしいですしょうか？	お見込みのとおりです。
14	・企画コンペ当日の出席者は3名以内とのことですが、1名は現地参加とし、それ以外の出席者はオンライン参加とすることは可能でしょうか？	オンライン参加も可能です。当日県にてプレゼン会場にご用意するモニターは１台となりますので、参加方法は工夫していただきますようお願いいたします。
15	・提出書類につきまして、それぞれ「【データ・紙】」と記載されておりますが、こちらはデータと紙の双方が必要という認識で良いでしょうか？ その際、紙は郵送しますが、データは実施要領にご記載のメールアドレス宛のメール送付添付でも良いでしょうか？	【データ・紙】と記載しているものに関しては両方ご提出ください。データはメールにて送付ください。メールの際、データ容量が大きい場合（5MB以上）は、届かない場合がありますので、任意のweb共有サービスのなどをご活用ください。